

安全データシート (SDS)

1、製品および会社情報

製品名	BLUE CP-18
会社名	株式会社M&I
住所	東京都世田谷区砧6-29-5堀口ビル1階
担当部署	キャラフ事業部
電話番号	03-4405-9374
推奨用途	補修着色用途

2、危険有害性の要約

GHS分類

物理化学危険性	該当なし
人健康有害性	
特定標的臓器/全身毒性 (反復暴露).	区分1 (呼吸器系)
環境有害性	該当なし

GHS要素

絵表示



注意喚起語

危険有害性情報 長期または反復暴露による臓器の障害(呼吸器系)

注意書き

安全対策

- ・粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- ・この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
- ・取り扱い後はよく手を洗うこと。

応急処置

- ・気分が悪い時は、医師の診断/手当を受けること。

廃棄

- ・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

GHS分類に関係しない他の危険有害性

拡散した場合、爆発可能性のある粉塵-空気混合物を形成する可能性あり

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別： 混合物

一般名： 銅フタロシアニン (C. I. Pigment Blue 15:2)

CAS番号： 147-14-8

化審法番号： (5)-5216

一般名： スズフタロシアニン

CAS番号： 非開示

化審法番号： 非開示

危険有害性成分

硫酸バリウム

含有量：4~14%

CAS番号：7727-43-7

化審法番号：1-89

4. 応急措置

吸入した場合：直ちに新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかませ、うがいをさせ、医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合：直ちに汚染された衣服や靴等を脱がせ、付着部又は接触部を石鹼水で洗浄し、多量の水で洗い流す。

目に入った場合：直ちに多量の水で15分以上洗い流し、眼科医の手当てを受ける。

飲み込んだ場合：水でよく口の中を洗浄させ、直ちに医師の手当てを受ける。

5. 火災時の措置

適切な消火剤：

- ・粉末、泡、二酸化炭素、乾燥砂、霧状の強化液

使ってはならない消火剤：

- ・棒状注水

特定の消火方法：

- ・速やかに容器を安全な場所に移す。
- ・移動不可能な場合には容器及び周囲に散水して冷却する。
- ・指定の消火剤を用いて消火する。
- ・可燃性の物を周囲から素早く取り除く。

消火を行う者の保護：

- ・消火作業の際には必ず適切な保護具を着用し、風上から実施する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：

- ・屋内の場合には、漏出物の処理が完全に終わるまで十分に換気を行う。
- ・漏出物は密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。
- ・付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置をする。

環境に対する注意事項：

- ・濃厚な洗浄廃液は河川に排出しないように注意する。
- ・環境中に放出してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材：

- ・密閉可能な空容器にできるだけ回収する。
- ・回収したあとを中性洗剤等の分散剤を用いて多量の水で洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：

安全取扱い注意事項

- ・取扱い場所は火気厳禁とし、作業場は排気及び換気を十分に行う。
- ・吸い込んだり、眼、皮膚及び衣類に触れないように適切な保護具を着用する。
- ・接触、吸入又は飲み込まないこと。
- ・取扱い後は手洗いとうがいを十分に行う。

保管：

技術的対策、混触禁止物質、容器包装材料

- ・高温、火気、多湿、水ぬれ、直射日光を避けて、室内倉庫に保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度及び許容濃度：

化学物質の名称	管理濃度	ACGIH(TWA)	日本産業衛生学会(TWA)
銅フタロシアニン (C. I. Pigment Blue 15:2)	—	—	8mg/m ³ (第3種粉塵)
スズフタロシアニン	—	—	8mg/m ³ (第3種粉塵)
硫酸バリウム	—	TWA: 5mg/m ³ STEL: -	8mg/m ³ (第3種粉塵)

* が付記されている場合は最大許容濃度を表す。

設備対策

：屋内作業時は発生源の密閉化又は局所排気装置を設置する。

保護具

：適切な呼吸器保護具を着用すること。
 必要に応じて個人用保護手袋を使用すること。
 適切な保護眼鏡（普通眼鏡型、側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型等）を使用すること。

9. 物理的及び化学的性質

製品の物理的及び化学的性質：記載のない項目は全て情報なし

物理的状态

形状：粉体
 色：青色
 臭い：無臭
 pH：6.0±2.0
 比重：1.60±0.20

物理的状态が変化する特定の温度／温度範囲

融点・凝固点(°C)：情報なし
 沸点(°C)：情報なし
 引火点(°C)：情報なし

溶解性

溶媒に対する溶解性

水：ほとんど溶けない
 有機溶剤：ほとんど溶けない
 分解温度(°C)：>400°C

成分の物理的及び化学的性質：

成分の名称	沸点 (°C)	比重 (水=1)	水への 溶解性	蒸気圧 (kPa)	相対蒸気 密度 (空気=1)	引火点 (°C)	発火温度 (°C)	爆発限界 vol% (空气中)	オクターブ/ 水分係数 (LogPo/w)	出典
銅フタロシアニン (C. I. Pigment Blue 15:2)	情報なし	1.6± 0.2	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし
スズフタロシアニン	情報なし	情報なし	難溶	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし
硫酸バリウム	情報なし	4.5± 0.2	難溶	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	12

出典：

12: IUCLID

10. 安定性及び反応性：記載のない項目は全て情報なし

安定性・危険有害反応可能性：

- ・常温以下では安定。

危険有害な分解生成物：

- ・燃焼によりCO、NOx等の有害ガスが発生する。

11. 有害性情報

製品としての有害性情報：製品としての情報なし

成分の有害性情報（GHS分類結果）－1：

成分	急性毒性 経口 mg/kg	急性毒性 経皮 mg/kg	急性毒性 吸入：気体 ppmV	急性毒性 吸入：蒸気 mg/l	急性毒性 吸入：粉塵/ミスト mg/l	皮膚腐食性 ・刺激性	目に対する 重篤な損傷 ・眼刺激性
銅フタロシアニン (C. I. Pigment Blue 15:2)	区分に該当し ない (>5000mg/kg)	分類できない	分類できない	分類できない	分類できない	分類できない	分類できない
スズフタロシアニン	分類できない	分類できない	分類できない	分類できない	分類できない	分類できない	分類できない
硫酸バリウム	分類できない	分類できない	区分に該当し ない	区分に該当し ない	分類できない	分類できない	分類できない

成分の有害性情報（GHS分類結果）－2：

成分	呼吸器感受性 ・皮膚感受性	生殖細胞 変異原性	発がん性	生殖毒性	特定標的臓器 ・全身毒性 (単回暴露)	特定標的臓器 ・全身毒性 (反復暴露)	誤えん有害性
銅フタロシアニン (C.I. Pigment Blue 15:2)	呼吸器感受性: 分類できない 皮膚感受性:分 類できない	分類できない	分類できない	分類できない	分類できない	分類できない	分類できない
スズフタロシアニン	呼吸器感受性: 分類できない 皮膚感受性:分 類できない	分類できない	分類できない	分類できない	分類できない	分類できない	分類できない
硫酸バリウム	呼吸器感受性: 分類できない 皮膚感受性:分 類できない	分類できない	分類できない	分類できない	分類できない	区分1(呼吸器 系)	分類できない

12. 環境影響情報

製品としての有害性情報：製品としての情報なし

成分の環境有害性情報：

成分	水生環境有害性 短期（急 性）	水生環境有害性 長期（慢 性）	オゾン層への有害性
銅フタロシアニン (C.I. Pigment Blue 15:2)	分類できない	分類できない	分類できない
スズフタロシアニン	分類できない	分類できない	分類できない
硫酸バリウム	区分3	区分3	分類できない

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物：

- ・許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。

汚染容器及び包装：

- ・許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

14. 輸送上の注意

注意事項：

- ・容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込む。
- ・荷くずれの防止を確実にを行う。

国連分類：非該当

国連番号：非該当

国連輸送名：非該当

指針番号：非該当

15. 適用法令

- ・労働安全衛生法（第57条）（表示対象）
- ・労働安全衛生法（第57条の2）（通知対象）
- ・水質汚濁防止法
- ・大気汚染防止法
- ・農用地の土壌の汚染等に関する法律
- ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律

労働安全衛生法第57条の2

対象名	含有率(%)
銅及びその化合物	85~95
すず及びその化合物	1~10

化学物質排出把握管理促進法

対象名	政令番号	化管法区分	含有率(%)
—	—	—	—

16. その他の情報

参考資料

- ・ACGIH（2014年）
- ・日本産業衛生学会（2013-2014年）
- ・NPIRI, Raw Materials Data Handbook, Vol.4-Pigment (1983) National Printing Ink Research Institute

化学物質等の推奨される取扱いおよび制約事項：

- ・該当する情報なし

記載内容は本SDS発行時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、日本国内法令の改正や新しい知見により改訂されることがあります。
 記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。
 本製品は、一般工業用途向けに開発、製造されたものです。
 安全面での配慮を必要とする用途への使用に際しては、
 貴社にて事前に当該用途での安全性を十分にご確認の上、使用の可否をご判断ください。